

「地域課題研修について」

令和3年度 埼玉県主任介護支援専門員研修 演習2、3、4日目
「個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開1～4」

これまでの主任介護支援専門員研修では、「地域課題」研修は、講義受講後にグループワークによる演習で行って参りました。

しかし昨年度より新型コロナウイルス感染予防対策のため、講義はDVDによる通信型研修となりましたので、「地域課題」研修の講義部分については、まず各自で進めてください。（初回DVD送付時に、説明DVDを同封しています）

今年度の「地域課題」の演習研修について、手順を説明させていただきます。

- ① 当協会の研修ホームページに掲載した「地域課題検討シート」3種類全6枚の書式を使います。ダウンロードして使用してください。
- ② 上記課目の研修の演習開始日までに、掲載の3種類の書式のうち、「地域課題検討用基礎情報シート（表紙）」を各自で作成しておいて下さい。

「地域課題検討用基礎情報シート（表紙）」の作成

- 1) 選択する自治体は、埼玉県内の市町村に限定します。選択の基準は「勤務先」を最優先とし、難しい場合は「居住地」を選択してください。それでも困難な方は当協会まで、メールまたは電話でご連絡ください。
- 2) 必須部分は必ず埋めて下さい。「参考データ」として「統計からみた埼玉县市町村のすがた2021」、「第8期第1号介護保険料」、「財政力指数」を掲載します。

なお「統計からみた埼玉县市町村のすがた2021」は、エクセルとして埼玉県ホームページ下記アドレスからも閲覧出来ます。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0206/shicyousonnosugata2021.html>

- 3) 任意部分は、ご自身で市町村に聞く・地域包括支援センターに聞く・ネットで信頼できる情報を収集する・図書館で調査するなど、自身で調べて記載して下さい。なお任意部分は、地域課題の演習開始後に、追加記載しても構いません。

- ③ 各演習日には、作成した「地域課題検討用基礎情報シート(表紙)」と、白紙の「地域課題検討用シート」各演習日分を持参してください。白紙の「地域課題検討用シート」は、演習会場にて作成していただきます。
※演習3日目は2種類(2枚)必要になります。
- ④ 「地域課題検討用シート」が最終日に4枚完成したら、残りの「自治体への提案—地域課題の分析を通じて—」を、書式の指示に従ってご自身で作成して下さい。
- ⑤ 全6枚のシートが完成したら、提出締切日までに、当協会までメールにて提出して下さい。締め切り日までに提出がされない時は、主任介護支援専門員研修の受講が不十分と見なされる場合もありますので、ご注意下さい。メールの件名は、下記の例の通りでお願いいたします。
(メール件名：受講番号、氏名、シート名
例： 24火、埼玉太郎、地域課題検討シート)
- ⑥ ご提出いただいた全6枚の提出物は、当協会にて審査させていただきます。(審査担当者から内容について確認することがあります。)

- ※ メールでの提出が困難な方は、事務局までご連絡ください。
※ 内容について不明な点は、メールまたは電話にてご質問下さい。

メール：shunin.keamane@cmail.plala.or.jp

電話：048-826-5773 (9:30~16:00)

| | 「地域課題検討シート類」の提出締切日 |
|----------|---------------------|
| 前期 火曜コース | 12月1日(水)~12月7日(火) |
| 前期 金曜コース | 11月27日(土)~12月3日(金) |
| 後期コース | 12月25日(土)~12月31日(金) |

※提出締切日が変更になっています。